

リスク管理債権情報

＜貸付金＞

(単位:千円)

区 分	平成21年度
破綻先債権額(A)	687,787
延滞債権額(B)	2,655,154
3ヶ月以上延滞債権額(C)	12,708
貸出条件緩和債権額(D)	542,347
合計(E)=(A)+(B)+(C)+(D)	3,897,998
貸付残高(F)	8,287,397
比率(E)／(F)×100	47.04%

(注)単位未満を切り捨ててあるので、合計は端数において一致しません。

＜保証債務＞

(単位:千円)

区 分	平成21年度
破綻先債権額(A)	52,375
延滞債権額(B)	170,564
3ヶ月以上延滞債権額(C)	12,595
貸出条件緩和債権額(D)	656,232
合計(E)=(A)+(B)+(C)+(D)	891,767
保証債務残高(F)	5,095,176
比率(E)／(F)×100	17.50%

(注)単位未満を切り捨ててあるので、合計は端数において一致しません。

＜求償権＞

(単位:千円)

区 分	平成21年度
破綻先債権額(A)	1,585,535
延滞債権額(B)	1,402,522
3ヶ月以上延滞債権額(C)	0
貸出条件緩和債権額(D)	0
合計(E)=(A)+(B)+(C)+(D)	2,988,058
求償権残高(F)	2,988,058
比率(E)／(F)×100	100.00%

(注)単位未満を切り捨ててあるので、合計は端数において一致しません。

破 綻 先 債 権 額 (A) 会社更生、破産、民事再生手続開始、整理又は特別清算の申立てにかかると貸付の元金残高。

延 滞 債 権 額 (B) 自己査定における破綻懸念先と実質破綻先の元金残高。

3ヶ月以上延滞債権額 (C) 弁済期限を3ヶ月以上経過して延滞となっている貸付の元金残高で、破綻先債権額及び延滞債権額に該当しないもの。

貸出条件緩和債権額 (D) 債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として元本の返済方法の変更及び貸付期間の延長の措置を図った貸付先の元金残高で、破綻先債権額、延滞債権額及び3ヶ月以上延滞債権額に該当しないもの。